

課題解決・環境の将来像実現のための行動方針
市民・事業者の環境行動方針（案）

2. 地域の自主的展開案

2-1 廃棄物分野

(1) 廃棄物分野における市民・事業者が目指す加東市のすがた

- 誰もが暮らしやすい循環型のまち
- ごみを減量、再利用の意識の高い市民が暮らす美しいまち

(2) 廃棄物分野重点取組一覧

重点取組 1	ごみについての学習会等の開催促進、参加促進
重点取組 2	食品ロスの削減
重点取組 3	集団回収の実施促進によるリサイクル推進

(3) 重点取組の詳細

重点取組 1 ごみについての学習会等の開催促進、参加促進

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● ごみの分別やその後の処理フローなど、ごみ処理についての学習を促進することにより、ごみの減量、資源再利用に対する市民の意識の向上を図り、資源循環型のまちづくりを推進します。 ● 不適正排出やごみステーションの管理問題など、生活に最も身近な環境問題であるごみの諸問題について、地域、行政での協働解決を目指します。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の分別意識向上、資源の再利用促進 ● 資源循環型社会の形成
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、加東市保健衛生推進協議会、地域 ほか
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域などで行われるごみの学習会等に積極的に参加します。 ● 家庭内で順番に参加する、ご近所で誘い合って参加するなど、より多くの人が参加できるよう工夫します。 ● 出席した人から、分別の方法などを聞きます。 ● 分別の方法などわからないことがあれば市役所などに問い合わせます。
	保健衛生推進協議会、地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しく転入された方やまだ参加したことがない方などに学習会等への参加を呼びかけます。 ● 市と協働で定期的に学習会等を開催し、地区内の分別が不十分な場合などには、別途、追加の開催を検討します。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● 学習会等において、分別の方法やごみ処理フローなどについて説明します。 ● 資料や説明の多言語対応など、すべての市民が参加しやすくなるよう対応します。 ● ごみやりサイクルについての出前講座を開催し、様々な世代への学習機会を提供します。

重点取組 2 食品ロスの削減

目的	● 食品ロスの削減によるごみの減量を目指します。
効果	● 食品廃棄物の削減
実施主体	● 市民、事業者 ほか
内容・手法	市民・事業者 <ul style="list-style-type: none"> ● 家庭や事業所にある消費しきれない食品を、社会福祉協議会などが実施するフードドライブなどに寄付します。 ● 会食時の食べ残しを防ぐために、3010 運動を実施、推進します。 ● 買い物をするときは必要な食材のみを買うように心がけ、飲食店などでは食べきれぬ分だけ注文します。 ● 会食時などにはドギーバッグの持参を検討します。食べきれないとき、持ち帰りが可能な場合は持ち帰るようにします。
	小売店・飲食店などの事業者 <ul style="list-style-type: none"> ● フードドライブへの協力や実施を検討します。 ● 3010 運動についてのステッカーやポスターなどの掲示を検討します。 ● ドギーバッグの推進とともに食べきれなかった食品を客が持ち帰る場合の条件などを検討します。
市（行政）のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 市のイベントなどにおいて、社会福祉協議会など実施団体と協働してフードドライブに取り組みます。 ● 県などと連携してフードドライブ、フードバンクの普及促進をします。 ● 3010 運動やドギーバッグの普及促進のために広報を行います。

フードドライブ

フードドライブは、家庭に余っている食品を、地域の福祉団体や、フードバンク等へ寄付することを指します。

3010 運動

3010 運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、乾杯後 30 分間は席を立たずに料理を楽しみましょう、お開き 10 分前になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう、と呼びかけて、食品ロスを削減する取組です。

ドギーバッグ

「ドギーバッグ」はレストランやパーティーでついつい食べきれずに残ってしまった料理を持ち帰るための容器のことです。米国などでは日常的に行われています。

※料理の持ち帰りは、お店の人に確認してからにしましょう。

※料理の持ち帰りは、自己責任の範囲で行って下さい。 (環境省 HP より)

重点取組 3 集団回収の実施促進によるリサイクル推進

目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 集団回収を推進することにより、資源循環を促進します。 ● 地域等で協力して集団回収に取り組むことにより、様々な世代の交流の場となるとともに、みんなで環境問題に取り組む意識を向上させます。 	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ● 資源循環の促進 ● 地域の交流 ● 回収物を業者に売却したときの利益や市からの奨励金の自治会費や教育助成金としての活用 	
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域、市民など 	
内容・手法	地 域	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在実施している集団回収の回数の増加などを検討しましょう。 ● 地区などで新たな集団回収の実施を検討しましょう。 ● 地区での資源回収ボックスの設置を検討しましょう。
	市 民	<ul style="list-style-type: none"> ● 日頃から資源の分別を徹底し、地域などの集団回収に協力しましょう。 ● 家族みんなで集団回収に参加することにより、家族での環境学習の機会にしましょう。
市（行政）のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 集団回収の実施促進について呼びかけます。 ● 集団回収の実施に奨励金を交付します。 	

集団回収

加東市内での資源ごみの集団回収は、令和2年度現在、小中学校のPTAや子ども会などで年1回から3回の頻度で実施されています。（一部地区では毎月実施しています）

2-2 地球環境分野

(1) 地球環境分野における市民・事業者が目指す加東市のすがた

- 市民、事業所、行政での役割分担が進んだまち
- 地球環境について身近に感じられる工夫をするまち
- 環境意識の高い市民の暮らすまち

(2) 地球環境分野重点取組一覧

重点取組 1	気候変動に対する適応の推進
重点取組 2	家庭からのCO2 排出削減
重点取組 3	「かとうスマートムーブ」の推進

(3) 重点取組の詳細

重点取組 1 気候変動に対する適応の推進

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 近年、気候変動による集中豪雨等の災害や熱中症等の健康被害が増加しており、将来的には農作物への影響やデング熱の感染増加など新たな被害の増大も予想されています。気候変動への対応はCO2 排出削減等の変動緩和策に加えて、発生してしまう災害、被害への対応を考えることが重要です。本取組は市民・事業者・市が一体となって気候変動によって起きてしまう災害、被害への対応策を学び、実践することを目的とします。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動に適応した地域の形成 ● 3主体の協働による被害への対応
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、事業者、市 ほか
内容・手法	市民、地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動に関連した学習会や環境イベントに積極的に参加し、情報収集に努めるとともに、家庭内で対策を話し合います。 ● 非常時持ち出し袋の準備や防災行政無線の設置、かとう安心安全ネットへの登録やハザードマップの確認を行い、蓄電池等の防災設備の導入を検討します。 ● 地域で気候変動への対応に関する学習会を開催します。 ● 地域の自主防災組織において防災訓練を行います。
	事業者	<ul style="list-style-type: none"> ● 勤務中に災害等が起きた際の行動計画を制定します。 ● 職場での防災訓練を行います。 ● 災害発生時において市民への対策用物品の提供や、サービスの提供など得意分野での支援を検討します。
	市	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動による新たな被害対策について、国、県等の動向、最新の情報収集を行い、ホームページ、防災行政無線、かとう安心安全ネットなど様々な方法で市民、事業者に広報、情報提供を行います。 ● 環境関連イベント開催時には、気候変動による災害、被害の対策を提示します。 ● 蓄電池等の防災設備や自主防災組織の活動への補助金を交付します。 ● 学習会の講師を紹介します。

重点取組 2 家庭からのCO2排出削減

目的	<ul style="list-style-type: none"> ● うちエコ診断の受診やエコハウス設備への買い替え等を通して家庭のエネルギー使用を見直すことにより家庭からのCO2排出削減を目指します。 	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ● CO2排出削減による地球温暖化防止 ● 省エネ機器への買い替えや日常の取組による光熱費削減 	
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、地域、事業者、市、県 ほか 	
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● うちエコ診断を受診し、現在の生活のエネルギー使用状況、省エネのための改善策について学習します。 ● 省エネ機器などへの買い替えを検討します。 ● 日常でできる省エネ行動（節電、節水など）に努めます。
	地域・事業者	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域・事業者としてうちエコ診断の説明会（集団診断）を実施します。
市（行政）のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域・事業者と協働してうちエコ診断集団実施を企画します。 ● 実施に当たり、うちエコ診断実施団体（公益財団法人ひょうご環境創造協会）との調整をします。 ● 省エネ機器買い替えのための補助金を交付します。 ● 省エネ機器や日常の省エネ方法について広報を行います。 	

うちエコ診断

公益財団法人ひょうご環境創造協会が実施する、家庭のエネルギー使用に関する診断です。

兵庫県が指定する診断員と個人面談を行い、家庭のエネルギー使用状況、エネルギー使用節約方法などについて話します。

事前調査で得た家庭の電化製品や面積、自動車の使用状況を専用ソフトで見える化し、節電、節水や機器の使い方の工夫によって費用負担がどう変わるかなどのシミュレーションが行えます。

加東市では協会と協働で集団実施を実施しているほか、生活環境課が窓口となり、随時個人診断の受付を行っています。

重点取組 3 「かとうスマートムーブ」の推進

<p>目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 加東市の家庭から排出される CO2 は約 4 割が自家用車使用によるものです。自家用車の使い方や他の交通機関の利用など、日常の工夫をすることで、環境にやさしい移動を目指します。 				
<p>効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車使用による CO2 排出量の削減 				
<p>実施主体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、事業者、地域 ほか 				
<p>内容・手法</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="419 705 587 1471"> <p>市民・事業者</p> </td> <td data-bbox="587 705 1361 1471"> <ul style="list-style-type: none"> ● 地区内の寄り合いや近所への買い物など移動距離の短いお出かけは、徒歩または自転車で行きましょう。 (健康増進にもつながります。) ● 会合や買い物などで同じ目的地に行く場合は、近所で誘い合って乗り合わせで移動しましょう。 ● 市外への買い物や旅行、出張など、移動距離の長いお出かけには公共交通機関を利用しましょう。 (バスや電車でゆったり旅行しましょう) (旅行先でレンタカーやレンタサイクルを利用しましょう) ● 自動車を利用する際は、アクセルをゆっくり踏むなど、エコドライブを心がけましょう。 (燃費も良くなりお財布にもやさしいです) ● 自家用車や公用車買い替えの際はハイブリッド車、電気自動車、水素自動車などのエコカーへの買い替えを検討します。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 1471 587 1664"> <p>地域</p> </td> <td data-bbox="587 1471 1361 1664"> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域のふれ合いを醸成し、乗り合いがしやすい環境づくりを行います。 ● 地域の会合などの際、乗り合いや徒歩、自転車による移動を呼びかけます。 </td> </tr> </table>	<p>市民・事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地区内の寄り合いや近所への買い物など移動距離の短いお出かけは、徒歩または自転車で行きましょう。 (健康増進にもつながります。) ● 会合や買い物などで同じ目的地に行く場合は、近所で誘い合って乗り合わせで移動しましょう。 ● 市外への買い物や旅行、出張など、移動距離の長いお出かけには公共交通機関を利用しましょう。 (バスや電車でゆったり旅行しましょう) (旅行先でレンタカーやレンタサイクルを利用しましょう) ● 自動車を利用する際は、アクセルをゆっくり踏むなど、エコドライブを心がけましょう。 (燃費も良くなりお財布にもやさしいです) ● 自家用車や公用車買い替えの際はハイブリッド車、電気自動車、水素自動車などのエコカーへの買い替えを検討します。 	<p>地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のふれ合いを醸成し、乗り合いがしやすい環境づくりを行います。 ● 地域の会合などの際、乗り合いや徒歩、自転車による移動を呼びかけます。
<p>市民・事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地区内の寄り合いや近所への買い物など移動距離の短いお出かけは、徒歩または自転車で行きましょう。 (健康増進にもつながります。) ● 会合や買い物などで同じ目的地に行く場合は、近所で誘い合って乗り合わせで移動しましょう。 ● 市外への買い物や旅行、出張など、移動距離の長いお出かけには公共交通機関を利用しましょう。 (バスや電車でゆったり旅行しましょう) (旅行先でレンタカーやレンタサイクルを利用しましょう) ● 自動車を利用する際は、アクセルをゆっくり踏むなど、エコドライブを心がけましょう。 (燃費も良くなりお財布にもやさしいです) ● 自家用車や公用車買い替えの際はハイブリッド車、電気自動車、水素自動車などのエコカーへの買い替えを検討します。 				
<p>地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のふれ合いを醸成し、乗り合いがしやすい環境づくりを行います。 ● 地域の会合などの際、乗り合いや徒歩、自転車による移動を呼びかけます。 				
<p>市(行政)のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● エコドライブやエコカーなどのスマートムーブの取り組みについてイベント等で広報を行います。 ● エコカー導入についての補助金を検討します。 ● 市内の公共交通機関の拡充を検討します。 				

2-3 自然環境分野

(1) 自然環境分野における市民・事業者が目指す加東市のすがた

- 山の管理への関心が高いまち
- 身近な自然環境を守り維持しながら、将来にわたって安心して暮らせるまち

(2) 自然環境分野重点取組一覧

重点取組 1	里山、山林とのふれあい、保全の推進
重点取組 2	水辺環境とのふれあい、保全の推進
重点取組 3	みんなで歩こう環境さんぽ

(3) 重点取組の詳細

重点取組1 里山、山林とのふれあい、保全の推進

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 里山や山林などでの環境学習イベントや木育イベントを実施し、市民が参加することによって、地域の里山や山林などへの関心向上や適正管理に繋がります。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● 里山、山林の適正管理、生物多様性の維持
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、地域、市 ほか
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● 里山や山林などで実施される環境イベントに積極的に参加します。 ● イベントで学んだことを活かし、地域の里山、山林などに関心を向け、ごみ拾いや生物観察など、環境保全や家庭内で環境学習を行います。
	地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 木工教室や里山、山林での自然観察会、間伐体験などのイベントを実施します。 ● 市や県立やしらの森公園などと連携し、地域の人々に楽しみながら自然の仕組みや環境保全の重要性を伝えていきます。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域や県などと連携して里山、山林などでの環境イベントを開催します。 ● 里山、山林の機能や環境の保全などについて情報収集、広報を行います。 ● 自然観察の講師などを紹介します。

重点取組 2 水辺環境とのふれあい、保全の推進

目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川やため池など地域の水辺での環境学習イベントやため池の掻い掘りなどを実施し、市民が参加することにより、水辺環境や水生生物への関心を高めるとともに、水質向上や生物多様性の維持、向上を目指します。 	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の水辺環境への関心向上 ● ため池の水質、生物多様性の向上 ● 市民の環境学習 	
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、地域、市 ほか 	
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● 水辺での環境イベントなどに積極的に参加します。 ● イベントで学んだことを活かし、地域の河川やため池でのごみ拾いや家庭で生物観察を行うなど、水辺の環境維持や環境学習を行います。 ● 日常生活でできる水辺にやさしい生活を始めます。
	地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 水辺でのごみ拾いや自然観察会などを地域として行い、水辺環境の保全、向上に努めます。 ● やしろの森公園などで行われる掻い掘りなどのイベントを参考に、活動を地域に波及させます。
市（行政）のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域や県などと連携して自然観察会や掻い掘りなど、水辺の環境イベントを開催します。 ● 水辺環境の保全や掻い掘りの実施例等に関して情報収集、広報を行います。 ● 野外活動の講師の紹介を行います。 	

重点取組 3 みんなで歩こう環境さんぽ

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 地形的特色やそこに生息する生物など、ひとことに「加東市の環境」と言っても地域ごとに様々です。様々な世代が集まり、自然観察をしながら散歩することで、在来生物の種類や地域特有の自然とのつながりを教わる中で、地域で守っていくべき自然の存在が見えてきます。 ● 地域の自然の自慢できる点などを発見、蓄積し、守っていくことで、地域ごとの自然を後世に継承していきます。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の環境特色の再発見 ● 地域特有の自然環境の継承
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、地域、市民団体ほか
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域で行われる環境さんぽに積極的に参加します。 ● 地域の自然などについて知っていることを伝えていきます。
	地域、市民団体	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域をみんなで散歩する等の自然観察、触れ合いのイベントを開催します。 ● その際に新しい発見があれば資料として記録、蓄積し伝承していきます。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域と協働で環境イベントを開催します。 ● 野外活動の講師を紹介します。 ● 広報や関係機関との調整などを行います。

2-4 生活環境分野

(1) 生活環境分野における市民・事業者が目指す加東市のすがた

- 美しい景観が維持され、誰もが安心して暮らせるまち
- ポイ捨て、不法投棄のないまち

(2) 生活環境分野重点取組一覧

重点取組 1	ごみ拾い、ポイ捨て防止による美しい生活環境の維持
重点取組 2	グリーンカーテンの普及促進
重点取組 3	まちなか緑化大作戦

(3) 重点取組の詳細

重点取組1 ごみ拾い、ポイ捨て防止による美しい生活環境の維持

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域みんなでごみ拾いやポイ捨て防止に取り組むことで、美しい景観を維持し、良好な生活環境を保つことを目指します。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● 美しい景観の維持
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、事業者、地域 ほか
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域で実施されるクリーンキャンペーンに積極的に参加します。 ● 事業者においては、事業所周辺のごみ拾いなど、地域の環境美化に協力します。 ● クリーンキャンペーンなどの活動外においても、近所を歩いているときなどに見つけたごみは拾うようにします。 ● 所有地の草刈り、清掃などを行い、ポイ捨てや不法投棄がしにくい環境づくりに努めます。
	地域・保健衛生推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ● クリーンキャンペーンを積極的に実施し、地域の美化に努めます。 ● ポイ捨てや不法投棄の多い箇所を把握し、監視カメラや注意看板の設置など、市や県などの制度を利用しながら防止に努めます。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域・保健衛生推進協議会・警察などと協働して市内のポイ捨て、不法投棄の防止、処理、指導を行います。 ● クリーンキャンペーンにより排出される廃棄物の回収、処理を行います。

重点取組 2 グリーンカーテンの普及促進

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 一次計画から引き続きの取組として、グリーンカーテンの更なる普及によるまちの緑化、CO2 排出削減を目指します。 ● 費用負担が少なく、簡単にできる取り組みとして、市内住宅、商店、事業所、公共施設などあらゆる建物でのグリーンカーテン普及を目指します。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● まちの緑化、景観美化 ● 夏の遮熱、蒸散、通風効果による室内の温度上昇緩和 ● クーラー使用低減による CO2 排出削減
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、事業者、加東エコ隊、地域 ほか
内容・手法	市民事業者地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭や事業所、公民館などにグリーンカーテンを設置します。 ● 水やりや作物の収穫などの管理を行います。
	加東エコ隊	<ul style="list-style-type: none"> ● 苗の配布やフォトコンテストなどでグリーンカーテンの普及啓発に努めます。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● グリーンカーテンの取組を広めるための広報を行います。 ● フォトコンテストでの写真展示やイベントでのブース提供など加東エコ隊による普及啓発のサポートを行います。

重点取組 3 まちなか緑化大作戦

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 庭先や事業所、まちなかの道路沿いや公民館、公園など、地域を花や緑で彩ることにより、心安らぐ潤いのある生活環境を形成します。 ● 公共の場所などを地域みんなで緑化することにより、地域住民の交流を促すとともに、子どもたちの環境教育などにも役立てます。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● まちの緑化、景観美化 ● 地域や事業所のイメージアップ ● 地域や子どもたちの環境学習
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、事業者、地域 ほか
内容・手法	市民事業所	<ul style="list-style-type: none"> ● 市や県が実施する緑化のための花苗や物資提供、費用補助などを活用してまちなかの緑化を行い、生活環境の向上に努めます。 ● 自宅の庭先や事業所敷地内などを緑化して景観美化に努めます。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域などの緑化活動のための花苗の配布、必要物資提供等を行います。 ● 地域の緑化活動団体に補助金を交付するとともに、活動のサポートを行います。 ● 県等の緑化のための物資提供、費用補助事業に関して情報収集、提供を行います。 ● 地域や事業所による緑化活動の広報を行い、活動の普及促進を行います。

2-5 協働の推進・環境学習

(1) 協働の推進・環境学習分野における市民・事業者が目指す加東市のすがた

- 楽しみながら環境について学べるイベントのあるまち
- 環境を学ぶ機会を持てるまち

重点取組 1	不用品譲渡会の開催
重点取組 2	みんなで取り組む環境学習

重点取組 1 不用品譲渡会の開催

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭で余ったり使用しなくなったりした不要品の譲渡会を通じてごみの減量を目指すとともに、地域のふれ合いを醸成します。 ● 捨てるのはもったいないけど、うちでは使わないものを廃棄物にしてしまう前のワンステップになるようにします。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● リユースによるごみの減量 ● 物を大事にする心の育成 ● 地域のふれあいの場としての活用
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民、市民団体、地域 ほか
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● まだ使用できる不要品があれば、捨てるのではなく譲渡会で新たな利用者を見つけます。 ● 必要なものがある際は、譲渡会に出されていないか確認します。
	市民団体、地域	<ul style="list-style-type: none"> ● 市や地域でのイベント等に合わせて不要品の譲渡会を行います。 ● 募集した不用品の写真を掲示板に貼り付け、引き取り者を募る形で実施するのが良いかと思えます。 ● 参加者にチラシを配布するなどして、環境学習につなげるのも良いと思えます。
市（行政）のかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ● 不要品の譲渡会開催促進のための広報を行います。 ● 市民団体などによる譲渡会開催のサポートを行います。 ● 市のイベントの際に不要品譲渡会ブースを提供します。

重点取組 2 みんなで取り組む環境学習

目的		<ul style="list-style-type: none"> ● 環境基本計画実行の3主体である市民・事業者・市のパートナーシップをもって環境学習を推進します。
効果		<ul style="list-style-type: none"> ● すべての主体における環境学習の推進 ● それぞれの主体が持つ環境知識の共有
実施主体		<ul style="list-style-type: none"> ● 市民・加東工コ隊・環境推進員・事業者・市 ほか
内容・手法	市民	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境学習イベント等に積極的に参加します。 ● 環境学習イベント等で学んだことを日常生活に活かすとともに、家族や他の市民と共有します。 ● 環境学習イベントでの家庭、地域の取組の発表や作品公募への応募などを通して事業者、市への知識の共有をします。
	事業者	<ul style="list-style-type: none"> ● 市や市民団体等が開催する環境学習イベント等に積極的に協賛します。 ● 環境学習イベント等での発表やパネル展示等を通して、自社のもつ環境知識や取組等を市民、市に共有します。 ● 市民や市民団体、市が行う環境施策、取組を得意分野の専門知識や資材等でサポートします。
	市	<ul style="list-style-type: none"> ● 国、県の動向や世界の動き等、環境分野における新たな取組や考え方等の情報収集を行うとともに、市民、事業者に向けて広報、情報提供をしていきます。 ● 市役所、関係施設では環境分野での率先的取組の実践に努めます。 ● 市独自、または他主体と協働して、環境学習イベント等を実施します。